

**平成30（2018）年度  
研究、教育、社会・学会活動報告書**

1. 研 究（本年度のみ）

教員氏名	近藤 汐美	職 位	講師	学 位	博士
	専門分野	財務会計・国際会計			
研究課題	テーマ	英国の会計制度にみる公正価値評価の社会的考察			
	概要	IFRS を各国の会計制度にどのように組み入れていくのか等の課題を学際的手法を用いて探求する。			
本年度 研究業績	研究費	総額： 200,000 円 内訳：個人研究費 200,000 円 / 科学研究費 円 そ の 他 円			
	研究テーマ	学際的会計研究にみる企業情報開示のゆくえ			
	経過と到達点	共著書の担当ページに研究成果をまとめ、学会報告を行う予定である。			

(1) 学術論文

	論文等の名称	発行年月 (西暦)	単・共著 の別	発表雑誌等	概要
①英文査読論文					
②和文査読論文					
③英文論文					
④和文論文					
⑤紀要論文					
⑥紀要研究ノート等					
⑦学会での 口頭発表、 討論者（デ ィスカッサ ント）	学際的会計研究に みる企業情報開示の ゆくえ（仮）	2019年 3月19日 もしくは 20日 （予定）	単著	経営情報学会	新たな時代認識と会計学研究の学際化の重要性が問われていることを背景に、企業情報開示のゆくえについて学際的手法を用いて考察を行っている。

## (2) 著書

	著書名	発行年月 (西暦)	発行所等の名称	概要
⑧共著書・ 共訳書	古賀智敏先生古稀記念 論文集－会計学研究の 系譜と発展－	近刊予定	千倉書房	会計学研究の系譜と発展をテーマ に、筆者は学際的会計研究からみた 新たな企業情報開示のゆくえにつ いて考察を行った。
⑨単著書・ 単訳書				

## (3) 外部研究資金獲得(競争的資金獲得)

	研究テーマ (代表研究者名)	期間年月 (西暦)	研究項目の名称 (文科省科研費等)	概要
⑩共同研究 (研究代表)				
⑪単独研究				
⑫共同研究 (分担研究)				

## 2. 教 育 (本年度のみ)

担当科目		前 期	後 期
		科目名	科目名
担当科目	講義	初級簿記(月・水)・簿記特講Ⅰ	簿記特講Ⅱ・原価計算論(水・木) 会計学入門
	演習	基礎ゼミナール・ゼミナールⅡ	ゼミナールⅠ・ゼミナールⅢ
	実習		
教育内容・方法 の工夫	◆ 講義科目	学生に積極的に発言・思考させる機会を設け、習熟度を高めるように努めた。	
	◆ 演習科目	グループワークからの学びを体得してもらえるような新たな仕組み作りを行った。	
	実習科目		
	◆ その他(教科書・教材等の作成を含む。)	日商簿記検定試験3級合格者が初めて55.8%に到達した。	

## (1) 課外活動

①研修旅行 国内	
②研修旅行 国外	

## 3. 社会・学会活動（本年度のみ）

## （1）公的委員会

分 類	活動・講演の概要
①委員長・座長	
②委員・アドバイザー	

## （2）講演会

分 類	活動・講演の概要
③講演者・登壇者	

## 4. 特記事項（本年度のみ）

学園経営専門委員会委員
-------------